

平成21年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

2項 児童福祉費

子育て支援総室（内線：7148）

1目 児童福祉総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) とっとり子育て王国 創造事業	(43,083) 29,746	(10,538) 10,538	(32,545) 19,208			(13,337)	(29,746) 29,746	
トータルコスト	67,029千円（前年度 37,712千円）							
従事する職員数	正職員：4.5人							
主な業務内容	イベント開催、パスポートカード作成、契約締結							
説明	※上段（ ）内の数値は商工労働部のふるさと雇用再生特別交付金事業計上分を含む額							
1 事業の目的								
恵まれた自然の中で、地域の応援を受け、安心して子育てできる「子育てするなら鳥取県」といえる地域づくり『子育て王国鳥取県』を創造するため総合的な事業展開を行う。								
2 事業の内容 (単位：千円)								
目的	区分	事業内容					予算額	
企業・地域等における子育て応援機運の醸成	【新規】子育て応援キャンペーン事業	子育て応援の重点的な意識啓発、基盤づくりを行うため、「育児の日」、「子育て応援月間」(仮称)等を設定し、街頭キャンペーンや「子育てフェスタ」などを開催し、「子育て応援宣言」を発表する。					6,932	
	とっとり子育て応援隊事業	こども電話相談への運営費等助成等、子育てを応援活動を行う団体（NPO法人等）に助成するとともに、子育てに役立つ情報を収集し提供する業務を子育てサークルに委託する。					1,684	
	【新規】子育て応援隊育成事業（企業・店舗）	東・中・西部の商工団体等に「子育て応援企業開拓員」を設置し、企業の社会貢献活動への取組促進及び子育て応援パスポート事業の協賛店獲得を図る。 (ふるさと雇用再生特別交付金事業を活用：商工労働部一括予算計上) 雇用創出人数 3人					雇用基金 別途	
	子育て応援パスポート事業	企業や店舗等と協力して子育て家庭を応援するため、協賛店に提示すると協賛店独自の子育て支援サービスを受けることができるパスポートカードを子育て家庭に発行する。					7,399	
	父親の育児参加推進事業	父親の育児参加の促進、子育てしやすい環境づくりの意識啓発を図るため、子育て情報の提供や絵本の読み聞かせの体験指導等をNPO法人に委託する。					555	
	鳥取県子育て応援推進会議開催事業	「とっとりこども未来プラン（鳥取県次世代育成支援行動計画）」の検証、次期計画（平成22年度から5年間）の策定等を行うための会議を開催する。					1,420	
	子育て応援情報の積極的発信	【新規】子育て王国情報発信事業	鳥取県が子育てしやすい環境であることを県内外に情報発信するため、子育て関連のNPO法人に「子育て情報ライター」を設置し、地域の子育て情報の収集・発信、ホームページの作成等の業務を委託する。 (ふるさと雇用再生特別交付金事業を活用：商工労働部一括予算計上) 雇用創出人数 1人					雇用基金 別途
子育て家庭が子育て支援を実感	子育て応援キャンペーン事業（再掲）							
	【新規】とっとり子育て応援券事業	子育ての不安感や負担感をなくし、ゆとりある子育てをしてもらうとともに、パスポート登録世帯の増加を目指すため、子育て応援パスポートの登録世帯にお試し利用期間（キャンペーン期間）に限り利用できる「とっとり子育て応援券」を交付し、一時預かりなどのサービスを体験してもらう。					11,756	
	子育て応援パスポート事業（再掲）							
						合計	29,746	